

学年	高校2年	教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	6
教科書名	ELEMENT English Communication II (啓林館)			副教材名	DataBase 4500 完成英単語熟語 4500 (桐原書店) Transfer course D (桐原書店) Transfer course E (桐原書店) 五訂版 基礎と発展 英語構文ワーク 100 (数研出版)		
コース・クラス	中高一貫理系						

## I. 目標

大学入学試験で出題される読解問題とリスニング問題において、国公立や難関私立大学の問題に対応できる力を身に着ける。特に、英文を正しく理解する力（英文解釈）と、文章の構造と論理展開を理解する力を重視する。また、英検2級相当の英語運用力（CEFR B1）を目標とする。

## II. 授業のねらい

- 毎週の英単語テストで、語彙力を向上させる。
- 構文の解説を行い、音読を通して、その構造を定着させる。
- ディスコースマーカーやポイントとなる表現に注目させて論理展開を理解させる。
- ネイティブ教員による授業とオンライン英会話を通して、実践的な英語力を養成する。

## III. 授業の進め方

週6時間のうち、4時間をリーディングとリスニング、1時間をオンライン英会話、1時間を英会話の授業に充てる。

- 教科書 ELEMENT について  
ポイントとなる構文・文法の確認と、文章の論理展開を学ぶ
- Transfer について  
主に週末課題として取り扱う。
- 英語構文ワーク 100 について  
GW・夏・冬長期休暇課題とする。ただし、授業内で扱うこともある。
- スタディサプリ English  
各週の範囲をして、授業外の時間で「デイリーレッスン：レベル5」に取り組む。ディクテーションや音読を通して、Listening力を養成する。

## IV. 学習上の留意点

予習よりも復習を重視する。その日に学習した内容は解きなおしや音読などを通して確実に定着させること。

## V. 定期試験

- 1学期 中間試験 : ELEMENT (Lesson1)、構文ワーク (1~4)
- 1学期 期末試験 : ELEMENT (Lesson2, 3)、構文ワーク (5~8)
- 2学期 中間試験 : ELEMENT (Lesson4, 5)、構文ワーク (9~12)
- 2学期 期末試験 : ELEMENT (Lesson6, 7)、構文ワーク (13~16)

3学期 学年末 : ELEMENT (Lesson8)

#### VI. 評価の方法

定期試験、小テスト（英単語テストを含む）、提出物、授業中の取り組みなどを勘案して評価する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	ELEMENT (Lesson1)	定期試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名詞句(節)、形容詞句(節)、副詞句(節)の見極めができる。</li> <li>・ 文構造を正しく読み取れる。</li> <li>・ 論理展開を読み取れる。</li> <li>・ 解法のポイントを理解できる。</li> <li>・ Listening 問題へのポイントを理解できる。</li> </ul>
	5	英語構文ワーク 100 (1~4)	小テスト	
		ELEMENT (Lesson2, 3)	提出物	
	6	英語構文ワーク 100 (5~8)	授業の様子	
	7		その他課題	
二学期	9	ELEMENT (Lesson4, 5)	定期試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名詞句(節)、形容詞句(節)、副詞句(節)の見極めができる。</li> <li>・ 文構造を正しく読み取れる。</li> <li>・ 論理展開を読み取れる。</li> <li>・ 解法のポイントを理解できる。</li> <li>・ Listening 問題へのポイントを理解できる。</li> </ul>
	10	英語構文ワーク 100 (9~12)	小テスト	
		ELEMENT (Lesson6, 7)	提出物	
	11	英語構文ワーク 100 (13~15)	授業の様子	
	12		その他課題	
三学期	1	ELEMENT (Lesson8)	定期試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名詞句(節)、形容詞句(節)、副詞句(節)の見極めができる。</li> <li>・ 文構造を正しく読み取れる。</li> <li>・ 論理展開を読み取れる。</li> <li>・ 解法のポイントを理解できる。</li> <li>・ Listening 問題へのポイントを理解できる。</li> </ul>
	2		小テスト	
	3		提出物 授業の様子 その他課題	

※ 上記の内容にオンライン英会話 (週1時間) と英会話 (週1時間) が加わります。

※ シラバスの内容 (時間や事項) については、理解度やその他の都合により変更することもあります。